

報道関係各位

全国がん登録・統計広告賞(サンキューバトンアワード 2016) シンボルマーク、コピー、ポスター各賞決定

2016年11月30日

国立研究開発法人国立がん研究センター

国立研究開発法人 国立がん研究センター(理事長:中釜齊、所在地:東京都中央区、略称:国がん)がん対策情報センター(センター長:若尾文彦)は、本年より始まった全国がん登録の仕組みの重要性と必要性を多くのひとに伝え、理解していただくための「全国がん登録・統計広告賞(サンキューバトンアワード 2016)」を開催し、全国がん登録制度のシンボルマーク、コピー(キャッチフレーズ)、ポスターを募集いたしました。全国よりシンボルマーク 106 件、コピー2,464 件、ポスター54 件の応募をいただき、国立がん研究センターおよび審査委員の選考した金賞 3 作品と優れたデザイン・インパクトに審査委員が与える特別賞 3 作品が決定いたしました。

シンボルマーク部門 金賞受賞作品

永田 康二さん(デザイナー・大阪府)



コピー部門 金賞受賞作品

山中 彰さん(アドパブリシティ・愛知県)

「データは、エールになる。」

ポスター部門 金賞受賞作品

田村 貞夫さん(グラフィックデザイナー・東京都)

あなたと子孫と人類のために、全国がん登録。



生涯にがんになる確率は、男性63%・女性47%。
日本人の2人に1人には、がんのリスクがあります。
全国がん登録は、がん患者さんの情報を収集・整理し、将来のがん治療やがん対策の発展につなげ、がんのできる方を減らしていくことを目指した国の制度です。

特別賞

シンボルマーク部門 小柴 雅樹さん(タイポグラフィワークス・兵庫県)

コピー部門 廣本 嶺さん(博報堂 DY デジタル・東京都)

ポスター部門 小川 清勇さん(グラフィックデザイナー・東京都)

佐藤 夏生 審査委員(HAKUHODO THE DAY Creative Director / CEO)の講評

審査にあたっては、「深さ」と「広さ」のある作品かどうかを意識しました。これから長く育てていく活動なので、それなりの耐久性が求められますから。今回選ばれた作品は、シンプルで分かりやすく、伝わるものだと思います。

「サンキューバトン」とは、未来のがん患者さんの命につながる全国がん登録の考えを、過去、現在のがん患者さんの統計情報を未来へつなぐことで、すべての人のがんの予防につなげることを表すもので、2015年には全国がん登録PRサイト「サンキューバトン」(URL:<http://39baton.ncc.go.jp/>)を開設しています。

受賞作品は、今後、全国がん登録や、国立がん研究センターがん対策情報センターがん登録センターの活動をPRするための素材として、加工された上で活用される予定です。

また、このようなアワードを継続的に実施することで、がん登録の意義を国民に周知し、より身近な制度として社会で認知されるように努めます。

募集概要

募集期間: 2016年7月11日(火)~8月31日(水)

募集内容: 「全国がん登録」の仕組みの重要性と必要性を一人でも多くのひとに伝え、理解していただき、そして事業の可能性を広げていくための作品を、シンボルマーク部門、コピー(キャッチフレーズ)部門、ポスター部門の3部門で募集

審査員: 一倉 宏 一倉広告制作所 コピーライター

佐藤 夏生 HAKUHODO THE DAY Creative Director / CEO

徳田 祐司 クリエイティブディレクター/ アートディレクター

森本 千絵 株式会社 goen° 主宰。コミュニケーションディレクター・アートディレクター

各賞: 金賞 各部門における最優秀作品/各部門1点・全3点/賞金10万円

特別賞 審査員が特に優れていると評価した作品/各部門1点・全3点/賞金3万円

結果発表: 全国がん登録PRキャンペーンサイト「サンキューバトン」にて発表

<http://39baton.ncc.go.jp/>

主催: 国立研究開発法人 国立がん研究センター がん対策情報センター がん登録センター

協力: 株式会社宣伝会議

一般の方からのお問い合わせ先

サンキューバトンアワード2016事務局(株式会社宣伝会議内)

TEL: 03-3475-7666 E-mail: 39baton@sendenkaigi.com

<報道関係からのお問い合わせ先>

国立研究開発法人国立がん研究センター 企画戦略局 広報企画室
〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1
TEL: 03-3542-2511(代表) E-mail:ncc-admin@ncc.go.jp